

## 特定非営利活動法人日本障害者スポーツ射撃連盟 中長期計画（骨子）

### 存在意義/Purpose

障がいのある人も射撃スポーツを通して社会に参加する機会を提供する。

### 使命/Mission

1. 私たちは、射撃スポーツを通して、多くの人々が自己実現に挑戦し、成長する機会を提供します。
2. 私たちは、障がいのある人が射撃スポーツを通して、仲間づくりを行い、社会に参加することにより、健康で豊かな生活をする一助になるべく活動を行います。

### ありたい姿/Vision

年齢・性別・障がいの有無を問わず、射撃スポーツを横糸にして人々がつながり合う場を提供することで、誰もが生き生きとして暮らせる社会の実現に貢献していきます。

### 中長期計画における戦略骨子

#### 1. 選手の育成と強化

目指すべき方向性： ・競技力・人間力の高いトップアスリートを多く育成する  
・パラリンピック大会でメダルを獲得する

目標： ・2024年パリパラリンピックで入賞する。 出場4名、入賞2名。  
・2028年ロサンゼルスパラリンピックでメダルを獲得する。

メダル1名、入賞1名。

どのように：

- ・中長期視点で、競技力の向上を図る。
- ・効果的な強化戦略プランを立案し、着実に実行する。
- ・関係団体、自治体と連携し、パラリンピックを目指す新人選手を発掘・育成する。
- ・健全射撃競技団体と密接に連携して、強化を推進する。
- ・客観的なエビデンスに基づいた選手指導・発掘育成の方法を開発・実践する。
- ・国内クラス分け制度を整備する。

#### 2. 競技の普及

目指すべき方向性： ・銃を使う危険なスポーツと一般社会が抱いているネガティブなイメージを払拭する。  
・人々が、技を身に付ける楽しみに出会い、心の深みに気付くスポーツである射撃のすばらしさを広く知ってもらおう。

- ・誰もが、スポーツの一つとして射撃に親しめる環境を提供し、射撃をなじみあるスポーツに深化させる。
- ・老若男女・障がいのあるなしを問わず、人々がともに楽しめるスポーツである射撃の魅力に触れる場を提供する。

目標： 普及活動（体験会）年間 6回以上実施、120名以上の参加者  
多様な障がいの参加者の参加。  
恒常的な練習会の立ち上げにつなげる。

- どのように： ・ビームライフル等による体験会を実施する。
- ・健全の射撃競技団体と連携する。
  - ・肢体不自由以外の障がいがある人の参加を拡大する。  
(視覚障害、知的障害等)
  - ・重度身体障がい者の参加を推進する。(用具開発、周知、体験会実施)
  - ・日本ろうあ射撃協会との連携

### 3. パラ射撃の価値向上

目指すべき方向性： 競技のみならず社会課題の解決、多様性の尊重、共生社会の実現を目指した活動を行い、性別・価値観・障がいの有無などにかかわらず、様々な人を巻き込んだ取り組みを実施することで連盟と競技そのものの価値向上を狙う

目標： 世の中からスポーツ射撃の価値を認めて頂き、活動を共にする仲間を増やす。  
→ 例) スポンサー企業獲得

どのように： 現スポンサー企業を通じた地方での D&I (Diversity & Inclusion) 活動

### 4. 健全な組織運営と基盤の強化

#### 1) 人材育成（選手支援の人員体制強化）

- ・事務体制強化  
日本財団パラスポーツサポートセンターのシェアードサービスの活用  
常勤スタッフの拡充
- ・強化スタッフ体制の拡充・機能化  
2024年へのスタッフ体制構築 候補人材の選出、次世代人材の育成  
コーチ・スタッフ設置事業の活用  
日本アンチ・ドーピング機構への直接加盟（2023年度）
- ・日本人審判の出役  
国際大会（世界選手権、アジパラ、ワールドカップ）への派遣

#### 2) ガバナンスの利いた組織運営

- ・ガバナンス強化  
理事会、各種部会・委員会の設置と活動  
規程や連盟内のルール作りとその拡充  
ガバナンスコード適合化に向けた取り組み  
通報制度の構築
- ・インテグリティ  
インテグリティ教育  
競技におけるコンプライアンスの徹底  
競技外でのコンプライアンス指導
- ・リスクマネジメント  
想定されるリスクのリスト化とその対応マニュアル  
(過去の知見/経験に基づいたリスク対応マニュアル作成)  
関係者との確実な共有化

### 3) 財務基盤

多くの人々や、企業、団体から存在意義を認められ、支援や協力を得ることで独自財源を確立して、経済的に自立する。財源の多様化を図る。

- ・マーケティング活動強化  
支援継続のためのマーケティング活動  
新スポンサー獲得のための活動
- ・会員増・賛助会員制度  
賛助会員募集
- ・主催大会・体験イベントの実施  
参加料、協賛金、広告収入

2023年3月29日